

■AIを活用したオンデマンド交通サービス推進事業

【評価(案)】 ● 遅れています

本事業は既存の交通サービスと新たな交通サービスが相互に補完し合い、持続的で安定的な地域公共交通体系を構築できるよう、本地域にAIオンデマンド交通を実装し、公共交通網を最適化することで、高齢者等の移動に係る課題解決や子育て世帯の利用促進を図るものである。また、地域の住民・交通事業者等を主体とした組織を創設し、本事業の管理・運営やプロモーション活動、コールセンター業務などを行うことで、地域のポテンシャルを最大限に活用するとともに、新たな雇用の創出を図る事業として進めているものである。

計画期間の2年目となる令和6年度においては、数値目標の3項目とも全てが目標値を達成しなかった。要因としては、持続的な運行を図るため、運行台数の拡大路線から、必要な時間帯や台数に絞ったことによるものであるが、数値目標に対する達成度が低くなっていることから、遅れていると評価する。

今後、安定的に本事業を進めていくため、まだサービスを利用されていない住民への周知の強化や更なる利用者の増加に向けたサービス向上に取り組んでいく必要がある。

KPI①	基準値		R5年度	R6年度	R7年度	(参考)累計	達成状況	単位
AIオンデマンド交通の会員数	0	目標値	1,000	1,400	800	3,200	未達成 (R6)	人
		実績値	1,228	790		2,018		
		達成率	122.8%	56.4%	0.0%	63.1%		

KPI②	基準値		R5年度	R6年度	R7年度	(参考)累計	達成状況	単位
AIオンデマンド交通の利用者数	0	目標値	10,000	60,000	50,000	120,000	未達成 (R6)	人
		実績値	11,045	24,487		35,532		
		達成率	110.5%	40.8%	0.0%	29.6%		

KPI③	基準値		R5年度	R6年度	R7年度	(参考)累計	達成状況	単位
乗降ポイントの設置数	0	目標値	240	30	30	300	未達成 (R6)	箇所
		実績値	246	21		267		
		達成率	102.5%	70.0%	0.0%	89.0%		

■ デジタルを活用した健康の見える化・データヘルス推進事業

【評価(案)】 ● 遅れています

本事業は、松田町民の健康寿命の延伸のため、AIを用いた健康測定器を導入し数値として見える化することで、個人の健康に関する不安感の解消や健康意識が向上させ、健康寿命の延伸に係るモチベーションを維持するサイクルを作り上げ、健康意識の向上と持続を図るものである。

初年度である令和6年度は、普及啓発の初めのステップとして、高濃度水素酸素吸入事業の参加者に対し、事業の効果測定を行うためAI健康測定をモデル的に実施。事業参加前後の健康状態の変化を確認することができたため、健康増進事業への参加継続に係るモチベーションや、健康状態が改善されたことを実感できたとする参加者の声も多く一定の効果があったが、KPIの「健康増進事業への参加者の増加率」にまだ効果が発言していないことから、遅れていると評価する。

今後、利用者数と他の事業参加者にも対象を広げていくことで、事業効果を高めていく必要がある。

KPI①	基準値		R6年度	R7年度	R8年度	(参考)累計	達成状況	単位
利用者の増加数	0	目標値	392	1,075	1,209	2,676	未達成 (R6)	人
		実績値	200			200		
		達成率	51.0%	0.0%	0.0%	7.5%		

KPI②	基準値		R6年度	R7年度	R8年度	(参考)累計	達成状況	単位
健康増進事業への参加者数の増加率	100	目標値	30	20	20	70	未達成 (R6)	%
		実績値	0			0		
		達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		

KPI③	基準値		R6年度	R7年度	R8年度	(参考)累計	達成状況	単位
健康状態が改善された住民の割合	0	目標値	80	85	90	255	達成 (R6)	%
		実績値	80			80		
		達成率	100.0%	0.0%	0.0%	31.4%		

■松田町デジタル利用誘客システム事業

【評価(案)】 ●●● 概ね順調に進んでいます

本事業は、地域内の多様な観光需要について、予約から決済までを一括管理して実施できるサイトの構築及び情報一元化によるワンストップサービスを提供することで、経済の循環を生み出す仕組みを構築するものであり、令和6年度の寄みやまグラウンドの予約や寄自然休養村管理センターの宿泊予約に対応した。

宿泊利用の増加には結びついていないものの、人工芝生化したグラウンドの予約受付数とシステムを利用した予約率において大きな成果が出ていることから、概ね順調に進んでいると評価する。

今後、管理センターのリノベーション事業が完了することから、合宿誘致も含め、宿泊客の利用増を図っていくことを期待する。

KPI①	基準値		R6年度	R7年度	R8年度	(参考)累計	達成状況	単位
予約システム利用宿泊者人数	0	目標値	400	850	1,600	2,850	未達成 (R6)	人
		実績値	9			9		
		達成率	2.3%	0.0%	0.0%	0.3%		

KPI②	基準値		R6年度	R7年度	R8年度	(参考)累計	達成状況	単位
予約システム利用アクティビティ利用人数	0	目標値	700	1,600	3,000	5,300	達成 (R6)	人
		実績値	830			830		
		達成率	118.6%	0.0%	0.0%	15.7%		

KPI③	基準値		R6年度	R7年度	R8年度	(参考)累計	達成状況	単位
予約システム利用による売上げ	0	目標値	2,300	5,000	9,400	16,700	未達成 (R6)	千円
		実績値	182			182		
		達成率	7.9%	0.0%	0.0%	1.1%		

KPI④	基準値		R6年度	R7年度	R8年度	(参考)平均	達成状況	単位
システム予約比率	0	目標値	8	50	75	44	達成 (R6)	%
		実績値	78			78		
		達成率	975.0%	0.0%	0.0%	175.9%		

KPI⑤	基準値		R6年度	R7年度	R8年度	(参考)平均	達成状況	単位
システム利用者アンケート	0	目標値	3.0	4.0	4.5	4	達成 (R6)	点
		実績値	3.0			3		
		達成率	100.0%	0.0%	0.0%	78.3%		

※予約システムを利用して再度予約してみたいか、1～5の5段階評価